

**【事務事業調査】**

事務事業名	予算のあらまし発刊費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業	
				001-02-01-03-003-01-01-0	
担当部署	総務企画部 総務課	担当 サブリーダー	行政経営担当 福田 和則	事業の分類	既存事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	当初予算の内容を掲載した冊子(平成20年度実績:A4版122P)を発行。 原稿は職員が作成。印刷は業者に委託。 新聞折込委託により新聞購読世帯の町内約10,000世帯に配布。	まちづくりの基本方針であるまちづくり基本条例において、予算の具体的情報提供が義務付けられた。 紙面の新聞折込による周知方法は、現在考え得る最適の手段であり、行政の説明責任を果たすものとなる。また、情報を提供することにより、住民に参画の意識が芽生え、協働への足がかりとする。
実績	平成22年度当初予算の内容を掲載した冊子(A4版 122P)を発行しました。 特に、当初予算中の政策的経費(事務事業)についての説明に重点を置き、すべての事業に専門用語を極力排除した説明文を付し、写真や地図・イラストを使い、住民の方が町の事業に関心をもってもらえるような冊子作りを心がけました。 周知方法には新聞折込を利用し、町内9,990世帯に配布。町HPにも掲載しました。	まちづくりの基本方針であるまちづくり基本条例において、予算の具体的情報提供が義務付けられましたが、政策的経費について、すべての事業を説明した冊子を作り、新聞折込や町HPへの掲載による周知によって、行政の説明責任を果たしました。

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
予算のあらまし周知世帯/全世帯	80%	89%	周知世帯は新聞折込世帯。全世帯は平成22年4月1日時点の世帯数としました。

**■事業費(計画)**

細 節	金 額
1 印刷製本費	1,318,000
2 委託料	1,050,000
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	2,368,000



**■事業費(当初予算)**

細 節	金 額
1 印刷製本費	1,224,000
2 委託料	1,050,000
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	2,274,000



**■事業費(実績)**

細 節	金 額	特記事項
1 印刷製本費	886,830	@82×10,300部×1.05
2 委託料	1,038,460	新聞折込委託 @99×9,990世帯×1.06
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	1,925,290	

**■事業経費**

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		2,274,000	
	補正予算額		0	
	流用額		0	
	予算現額		2,274,000	
決 算	決算額		1,925,290	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	2,368,000	1,925,290	